生い茂る緑に囲まれた、日本建築の外観を持つこちらの美術館は、マルク・シャガールの作品に特化した美術館です。このロシア系フランス人画家は色彩の魔術師と呼ばれ、モダニズムの美術運動に参加しました。500近くにも及ぶ膨大な銅版画や石版画コレクションの中から、毎年、彼の傑作を120点ほど展示しています。すべての作品に英語解説が付いていますので、外国人の来館者も、それぞれの作品の持つメッセージをより深く理解することができます。

内装には、典型的な日本建築に見られる濃い色の木製の梁が渡されており、暗めに落とされた照明がシャガールの色あざやかな現代作品と美しいコントラストを生み出しています。伝統的な建築デザインに加え、当美術館のもうひとつの売りは、その大きな窓から周囲の豊かな自然を眺めることができることです。美術館に併設されている音楽室の壁に並べられた、シャガールの小さな銅版画もぜひお見逃しなく。